

JISA記者懇談会開催

令和元年6月18日、JISA会議室において報道記者及びマスコミ関係者を対象とした「JISA記者懇談会」が開催された。JISAからはこのたび会長に就任した原孝氏をはじめ、岩本副会長、長坂副会長、福永副会長、安永副会長、小脇副会長・専務理事が出席し、報道関係者は13名が参加した。

冒頭、原会長から「先週、定時総会が開催され、JISAの新執行部体制がスタートした。いよいよ『JISA Spirit』を具体的に実行する時期である。以前より、今後SIerの仕事が減っていくのではないかという懸念があったが、直近のデータを見ると業績は良い状況にある。一方、課題もある。現場の、特に若手エンジニアの『新しいことに挑戦したい』という気持ちに経営者は応えなくてはならない。JISAは人材、技術、経営の3つの革新を掲げており、顧客に価値を提供できる、自立したプロフェッショナルなITエンジニアを輩出していきたい。キーワードの一つは個の強さ。もう一つは日本らしくやるということ。JISAは何を考え、どうしようとしているのかを、わかりやすく発信していく」と挨拶があった。

次に、各副会長からは、担当する各委員会の今年度の活動テーマについて、抱負や問題認識が示され、その後、質疑応答が行われた。

記者会見終了後、懇談会が行われ、報道記者及びマスコミ関係者と新役員との間で活発な交流が行われた。

(田畑)